

令和8年度

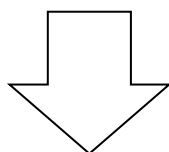
第1学年 懇談会資料

1. 学年目標について
2. 1年生の心と体について
3. 学習について
4. 学校徴収金・教材について

1. 学年目標について

学校教育目標 〈共に学び、明日が楽しみになる学校〉

- 根…「命を大切にし、挑戦する子」
- 智…「自ら考え主体的に学ぶ子」
- 和…「互いを認め合い思いやる子」



【学年目標】

- 自分も友だちも大切にしようとする子
- 自分の思いや考えをもとうとする子
- ちがいを受け止めて、助け合う子

【具体的な取り組み】

- 日々の活動や遊びの中で、自分を大切にしながら、周りの友達と力を合わせて物事に取り組む喜びを伝えていきます。
- 「話を聞く」などの学習のきまりを丁寧に指導し、安心して学べる土台を作ります。その上で、発見したことや感じたことを大切に、自分の思いや考えをもち、進んで伝えられるよう支援していきます。
- 互いのよさや個性の違いを認め合えるよう、温かく見守ります。困っている時には自然と助け合って活動できるよう、日々の学校生活の中で励ましていきます。

2. 1年生の心と体について

1年生のおおまかな発達の特徴をまとめました。

身体的発達

体を動かすことを好み、外遊びや運動を通して体力が少しずつ高まっていきます。手先も発達し、鉛筆やはさみ、のりなどを使った活動にも意欲的に取り組むようになります。一方で、疲れやすかったり、集中が長く続かなかったりすることもあります。生活リズムを整えながら、無理のない範囲で体力を育てていく時期です。

社会的発達

これまでの園中心の生活から、学校という大きな集団生活へと環境が変化します。「きまり（ルール）」を覚える段階であり、友達と一緒に遊ぶ中で「順番」や「貸し借り」などの基本的な社会性を身に付けていきます。まだ自分中心に考える姿も見られ、トラブルになることもありますが、活動を共にする中で、少しずつ周囲に目を向け、友達の存在を意識し始める大切な時期です。

精神的発達

学校生活への期待と不安が入り混じっています。褒められたい、認められたいという気持ちが強くなり、「自分でやりたい」という自立心が芽生え始めます。一方で、まだ自分の感情をコントロールすることが難しく、思い通りにいかないと涙が出たり、怒ったりすることもあります。こうした経験を重ねながら、少しずつ我慢する力や自信を育てていく時期です。

知的発達

「なぜ?」「どうして?」と身近なことに強い興味を示します。語彙が増え、見たことや感じたことを一生懸命話したり、自分の発見を伝えようとしたりする姿が見られます。こうした関心の高まりは、学習への意欲にもつながっていきます。一方で、まだ筋道立てて話すことは難しく、自分の思いが事実と混ざることもあります。そのため、話の一部だけを伝えてしまうこともありますが、対話を通して少しずつ事実関係を整理しながら、語彙や表現力、考える力を育てていく大切な時期です。

遊びを通して育つ心

1年生にとって、遊びは大切な学びの場です。思いっきり体を動かしたり、友達とルールを決めて遊んだりする中で、思い通りにいかずぶつかり合うこともあります。しかし、そうした経験を通して、「相手の気持ちに気づくこと」や「折り合いをつけること」を学び、集団の中でしなやかな心を育てていきます。こうした経験を大切にしながら、温かく見守っていくことが大切です。

3. 学習について

【国語】

◎言葉の働きを理解し、進んで伝え合う力を高める。

- 「話す・聞く」 知らせたいことを順序立てて話し、大事なことを落とさずに聞く。
- 「書く」 身近な出来事から書くことを見つけ、自分の思いや様子が伝わるように書く。
- 「読む」 文の中の重要な語句や文を見つけ、内容や場面の様子を正しく読み取る。
- 「言語活動」 助詞の「は・を・へ」や句読点を正しく使い、ひらがな・カタカナ・漢字（80字）を書く。

【算数】

◎具体的な操作を通して、数や形の仕組みを捉え、筋道を立てて考える力を育てる。

- 100までの数の数え方を知り、「10のまとまり」という考え方を身に付ける。
- ブロックを操作して、合わせる（たし算）や残りを求める（ひき算）の意味を理解する。
- 箱や筒などの仲間分けを通して、「丸い」「平ら」「角がある」といった形の特徴を見つける。
- 長さやかさを、実際に重ねたり入れ替えたりして、直接比べる方法を体験する。
- 生活の中で、「何時」と「何時半」の時計を読めるようにする。
- 好きな動物などを数えて、図の中に「○」を並べて比べる（グラフの基礎）方法を知る。

【生活科】

◎身近な人や自然と関わる中で気付きや発見を大切に、進んで生活を豊かにしていく力を育てる。

- 学校の施設や先生、友達のことを調べて仲良くなったり、アサガオなどの植物を大切に育てて観察したりする。
- 季節の自然に触れて生き物探しや水遊びを楽しんだり、秋の宝物（どんぐり等）でおもちゃを作って遊んだりする。
- 公園などの公共施設でのマナーを考えたり、家族を笑顔にするためにお手伝いなどの作戦を立てて実行したりする。
- これまでの自分の歩みを振り返り、できるようになったことを見つけて自分の成長を実感する。

【音楽】

◎歌唱や楽器、鑑賞などの活動を通して、音楽に親しみ、表現する力を育てる。

○歌や鍵盤ハーモニカなどの楽器を使い、友達と声や音を合わせて楽しく歌ったり演奏したりする。

○手拍子などでリズムを感じたり、自分の思いを音で表したりして、音楽づくりを体験する。

○いろいろな楽器の音色や物語のある音楽を聴き、曲のおもしろさを感じ取る。

【図画工作】

◎表したいことをもとに、描いたり作ったりしながら、発想や表現の力を育てる。

○身近な材料や道具を使い、形や色を工夫しながら、楽しく描いたり作ったりする。

○思いついたことや感じたことをもとに、自分なりの表し方で作品づくりに取り組む。

○友達の作品を見たり話を聞いたりしながら、よさやおもしろさに気付く。

【体育】

◎運動の楽しさや心地よさを味わい、健やかな心と体を育てる。

○いろいろな動きに挑戦したり、友達と関わったりしながら、運動の楽しさを味わう。

○投げる・走る・跳ぶなどの運動に親しみ、ルールを守って友達と協力しながらゲームを楽しむ。

○水に慣れ親しんだり、音楽に合わせて体を動かしたりして、のびのびと表現する。

【特別の教科 道徳】

◎自分を見つめ、多様な見方で考えながら、よりよく生きようとする心を育てる。

○あいさつやマナー、きまりを大切にし、自分たちの生活をよりよくしようとする。

○家族や友達の気持ちを考え、助け合ったり親切にしたりするよさに気付く。

○生命の尊さや自然の美しさに触れ、身近な動植物を大切にしようとする心を育てる。

4. 学校徴収金・教材費について

①集金する学校諸費

項目	金額	備考
教材費	(学年によって)	回によって変わりますので、学校だよりでご確認下さい。下記参照。
PTA 会費	300 円 (1 か月分)	<u>家庭数集金</u> 兄弟の下の子のみ。
スポーツ振興センター掛金	460 円	年 1 回、5月の引き落としになります。

徴収回数	徴収する金額	備考
第1回(5月)	11,000 円	新年度の物品購入でお金がかかるため。教材費+スポ振
第2回(7月)	900 円	PTA 会費(4・5・6月分)
第3回(10月)	5,400 円	教材費(後期分)+PTA 会費(7・8・9月分)
第4回(1月)	1,200 円	PTA 会費(10・11・12・1月分) +予備徴収月。足りない場合のみ徴収。
年間合計	18,500 円	年度末に返金を行う。

②引き落とし日

引き落とし月は 3 か月に 1 回になります。 引き落としの回数は年4回(再振4回)計8回です。

	第1回	第2回	第3回	第4回(予備徴収)
引落日	5/11(月)	7/10(金)	10/13(火)	1/12(火)
再振	5/20(水)	7/21(火)	10/20(火)	1/20(水)

☆1回目に引き落とせなかった場合は、後日お子さんを通して連絡し、2回目の引き落としがあります。2回目にも口座の残高不足により引き落とせなかった場合には、保護者の方に学校の口座へ振り込んでいただくことになっています。(手数料：保護者負担)

☆1円でも不足があると引き落としができません。1回目の引き落としで引き落としができるよう残高のご確認をよろしくお願いいたします。

☆月末に発行される学校だよりで、金額・引き落とし日をご確認下さい。

③その他

- ・物価の高騰などによって、金額が上下する場合があります。
- ・第3回までに徴収した金額で足りない場合には、第4回で徴収します。
- ・教材費が余った場合には、年度末に登録口座に返金します。
- ・割り切れない端数が出た場合、子ども福祉委員会が行っている活動(ユニセフ募金)に募金します。
- ・くわしくは、学校だよりや会計報告用紙をご覧ください。